

令和 6 年度 米軍機の航空機騒音発生状況等の概要について

1 要旨

令和 6 年度の米軍機の航空機騒音発生状況は次のとおりである。

2 現状・背景

岩国基地への米空母艦載機移駐完了（平成 30 年 3 月）後の県内への影響を確認するため、移駐完了前後の騒音発生状況を半年ごとに取りまとめている。

3 概要

(1) 集計対象

国設置の騒音測定器における航空機騒音（70dB 以上）の発生状況

(2) 集計対象期間

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

(3) 集計結果

- 令和 6 年度の騒音発生回数は、空母艦載機の移駐完了前の平成 29 年度と比べて、比較可能な 6 地点合計で、1.9 倍と大幅に増加している。
- 測定地点別では、基地周辺の大竹市西栄で 10.7 倍、江田島市沖美で 4.4 倍になるなど、増加幅が大きい。
- なお、令和 5 年度と比較すると、6 地点合計で、0.7 倍と減少している。

（中国四国防衛局公表資料を基に作成。欠測期間を含む場合がある。）

測定地点 (国測定器設置箇所)		移駐完了前	移駐完了後							対H29年度 増加回数 (倍率) (C－A) (C／A)	対R5年度 増加回数 (倍率) (C－B) (C／B)
		H29年度 (A)	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (B)	R6年度 (C)		
6 地点合計 (荒神原、川小田、戸河内 除く)		3, 872回	4, 969回	6, 386回	6, 624回	9, 664回	8, 265回	9, 956回	7, 185回	3, 313回 (1. 9倍)	▲ 2, 771回 (0. 7倍)
内 訳	岩国基地周辺										
	大竹市 阿多田島	2, 322回	3, 182回	3, 922回	3, 932回	5, 153回	4, 087回	4, 740回	3, 504回	1, 182回 (1. 5倍)	▲ 1, 236回 (0. 7倍)
	大竹市 西栄	106回	86回	104回	131回	929回	1, 376回	1, 653回	1, 137回	1, 031回 (10. 7倍)	▲ 516回 (0. 7倍)
	廿日市市 宮島	219回	300回	489回	615回	914回	716回	890回	647回	428回 (3. 0倍)	▲ 243回 (0. 7倍)
	廿日市市 八坂公園	440回	564回	819回	720回	1, 279回	987回	1, 202回	872回	432回 (2. 0倍)	▲ 330回 (0. 7倍)
	江田島市 沖美	88回	169回	177回	235回	292回	335回	434回	388回	300回 (4. 4倍)	▲ 46回 (0. 9倍)
	訓練空域										
	北広島町 西八幡原	697回	668回	875回	991回	1, 097回	764回	1, 037回	637回	▲ 60回 (0. 9倍)	▲ 400回 (0. 6倍)
	北広島町 荒神原	—	580回	689回	635回	809回	781回	970回	657回	—	▲ 313回 (0. 7倍)
参 考	北広島町 川小田	—	—	—	—	—	—	—	373回	—	—
	安芸太田町 戸河内	—	148回	176回	103回	304回	297回	332回	255回	—	▲ 77回 (0. 8倍)

※次の測定地点・期間においては、測定器の異常により欠測とされている。

R5 年度上半期 大竹市阿多田島（8 月 23 日～9 月 12 日）

4 参考（市町からの米軍機低空飛行の目撃情報）

(1) 年度別（期別）推移

令和6年度の低空飛行訓練等による目撃実日数は234日、目撃件数は1,797件で、対前年度比で目撃実日数（▲18日）、目撃件数（▲1,013件）ともに減少した。

（単位：日、件）

年度	2年度			3年度			4年度			5年度			6年度		
	上期	下期	計	上期	下期	計	上期	下期	計	上期	下期	計	上期	下期	計
目撃実日数 (週末・休日)	109 (6)	134 (5)	243 (11)	103 (7)	117 (3)	220 (10)	119 (7)	112 (6)	231 (13)	129 (11)	123 (9)	252 (20)	124 (11)	110 (13)	234 (24)
目撃件数 (週末・休日)	504 (12)	1,103 (11)	1,607 (23)	869 (24)	1,653 (5)	2,522 (29)	1,252 (10)	903 (21)	2,155 (31)	1,536 (37)	1,274 (19)	2,810 (56)	1,071 (27)	726 (33)	1,797 (60)

(2) 市町別（令和6年度）

目撃情報の多くは、岩国基地周辺の廿日市市、大竹市等の西部地域と、訓練空域のある北広島町等の北部地域である。

市 町	廿日市市	大竹市	北広島町	広島市	江田島市	三次市	庄原市	安芸高田市	安芸太田町
目撃実日数	193日	80日	80日	42日	13日	10日	5日	1日	1日
目撃件数	1,172件	249件	203件	112件	29件	21件	9件	1件	1件

※ 目撃実日数の合計は、市町間の重複があるため、(1)の目撃実日数234日とは一致しない。

(3) 曜日別（令和6年度）

週末・祝日において、延べ60件目撃されている。

曜 日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	祝日 (月～金 の内数)	不明
目撃件数	259件	446件	374件	391件	299件	12件	15件	33件	1件

(4) 時間帯別（令和6年度）

19時から7時までの夜間・早朝において、延べ81件目撃されている。

（単位：件）

時 間 帯	～7時	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	不明
目撃件数	5	13	91	205	173	267	137	245	214	116	99	89	60	26	13	29	4	4	7

5 今後の対応

米空母艦載機移駐後、騒音発生回数が大幅に増加するなど、住民生活に多大な影響を及ぼしており、引き続き、国等に対し、県民が生活している地域での低空飛行訓練の中止や、騒音被害の実態把握、被害解消に向けた必要な措置を要請する。